

令和 4 年度の主な取組予定について

【基本方針 1】 農業者及び担い手の育成・確保の推進

①新規就農者の支援・育成

- 農業次世代人材投資事業（17,250,000 円）
11 人×1,500,000 円+1 人×750,000 円
- 農業研修受入支援事業（360,000 円）
12 人×30,000 円（前年度から 9 人分増）
- 【新規】農業技術習得支援事業（600,000 円）
20 人×60,000 円×1/2 以内

②農業後継者等の支援・育成

- 農業後継者支援事業（1,699,000 円）
 - ・外部遮光装置（自動化）資材導入：2,090,000 円×1/2 以内
 - ・農業用ホイール運搬車導入：859,000 円×1/2 以内
 - ・電動バサミ導入：451,066 円×1/2 以内
 - 景観形成事業（678,400 円）
 - ・業務委託料（遠藤）：642,400 円
 - ・土地賃借料（遠藤）：44,586 円
 - ・消耗品費（大庭[※]）：36,000 円
- ※さがみ農協藤沢市経営士協議会主催
- 【再掲・新規】農業技術習得支援事業（600,000 円）
20 人×60,000 円×1/2 以内

③担い手確保の促進

- 援農ボランティア養成講座）
2022 年 5 月 21 日（土）～
- 農福連携促進事業（1,080,000 円）
6 人×60 日×3,000 円以内

④【新規】テクノロジー導入への支援
令和 4 年度から検討を開始

【基本方針2】農業経営の安定化に向けた取組の推進

①産地競争力の強化（2,615,000円）

- 防虫農薬導入事業 事業費：937,200円×1/2以内
- LED防虫灯導入事業 事業費：4,081,000円×1/2以内
- 粒剤導入事業 事業費：215,600円×1/2以内

②野菜生産出荷等への支援

○農協共販出荷用資材費補助（12,738,000円）

- ・ダンボール購入費 事業費44,952,000円×1/4以内
- ・その他資材購入費 事業費6,000,000円×1/4以内

○市場出荷用資材費補助（726,000円）

- ・ダンボール購入費 事業費446,000円×1/4以内
- ・その他資材購入費 事業費2,461,000円×1/4以内

○野菜価格安定事業費（2,800,000円）

- ・対象：春レタス、春・秋冬きゅうり、秋キャベツ、ほうれん草
- ・資金造成額：16,800,000円（県1/2、生産者1/2）
- ・負担割合：生産者負担の1/3以内

○農業制度資金利子補助事業（183,000円）

- ・かながわ都市農業推進資金等利子補助金
12件 137,000円
- ・農業経営基盤強化資金利子補助金
8件 46,000円

○湘南野菜生産育成事業費

- ・湘南野菜レンタルコンテナ促進事業（1,960,000円）
事業費7,840,000円×1/4以内
- ・出荷団体育成事業（1,794,000円）
事業費3,588,000円×1/2以内

③技術向上の促進

- 果樹品評会業務委託（141,064円）
- 植木品評会業務委託（126,500円）
- 園芸まつり業務委託（253,000円）
- 畜産共進会報償金（95,000円）

④畜産振興対策の推進

○家畜防疫対策事業（7,988,000円）

- ・監視伝染病予防注射等推進事業6,000,000円
- ・家畜衛生対策事業1,988,000円

- 家畜改良増殖事業（2,546,000円）
 - ・乳牛資質改良事業 400,000円
 - ・肉豚資質改良事業 2,146,000円
- 後継乳牛生産支援事業（800,000円）

⑤農業経営改善への支援

- 農業経営改善計画書の作成等の支援
- 農業経営改善に関する制度やセミナー等の情報提供
- 家族経営協定の締結に係る支援

⑥【新規】デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

- データ駆動型農業経営の実現に向けた先端技術の導入に対する支援
- 農業者が行う法令等に基づく認定申請手続きや、補助金及び交付金の交付申請のデジタル化の推進

【基本方針3】農地保全と農業生産基盤整備の推進

①農地の保全

- 人・農地プランの実質化に向けた取組
アンケートの過半が回収できている地区は地図落とし、地域での話し合いを実施し、プラン作成を目指す。
- 水田保全事業奨励金（25,000,000円）
10aあたり50,000円（50円/m²）
- 多面的機能支払事業補助金（5,082,380円）
農地維持・資源向上（共同）（2,655,420円）
資源向上（長寿命化）（2,426,960円）
対象面積：6,622a（打戻地区2,841a、西俣野地区3,781a）
- 農業用機械導入支援事業（1,500,000円）
4,000,000円×1/2以内（上限1,500,000円）
- 遊休農地解消消費助成事業（500,000円）
10,000m²×50円/m²
- 鳥獣保護管理対策事業補助金
15,000円×30匹×1/2以内

②農業生産基盤の整備

- 西俣野地区農道整備工事（32,252,000円）
L=110m
- 宮原地区農業用水路測量委託（5,940,000円）
L=830m
- 畜産経営環境整備事業費（2,919,760円）
 - ・臭気調査（485,760円）
調査費242,880円（4地点）×2回
 - ・畜産緊急支援基金負担金（1,879,000円）
 - ・スクレーパー更新（379,000円）
事業費759,000円×1/2以内
 - ・飼料用パン乾燥機用熱交換機更新（176,000円）
事業費352,000円×1/2以内

【基本方針4】農産物の安定供給と消費拡大に向けた地産地消の推進

①地産地消の推進

- 【新規】藤沢ブランドとなる新たな産品を創出し、かながわブランドに登録

目標値：19件（令和8年度まで毎年1件増加）

○藤沢産農産物の市内流通や利用の促進

- ・藤沢産サンセットマルシェの開催

実施日：毎週水・金曜日

開催場所：市役所 サンセット広場

- ・ふじさわ元気バザールへの参加

実施日：毎月第2土曜日

開催場所：藤沢駅北口サンパール広場

- ・藤沢産農水産物等を活用したイベント・講座の開催

地産地消講座の開催 全10回（予定）

- ・生産者と消費者の交流イベント等の開催

花育体験イベントの開催

- ・藤沢産利用推進店等PR用チラシの作成（70,950円）

3,000部×21.5円×税

- ・藤沢産ロゴマークシール（QRコード付）の作成（1,270,500円）

1,500,000枚×0.847円

○藤沢産農産物のブランド力強化と6次産業化の推進

藤沢産農水産物の付加価値を高め、ブランド化につながる6次産業化の取組を推進し、生産者等が行う藤沢産農水産物を利用した加工品の開発を支援

②学校給食用農産物生産出荷の推進

- 市内産米、野菜、果物等を学校給食に提供することで、食育の促進と農業者の安定的な生産・出荷を推進

- ・ふりふりバター体験事業

- ・ふじさわランチ※の実施

※保育園における藤沢産農水産物等の利用促進を図るため、藤沢産新米と大豆を使用したランチを実施

【基本方針 5】都市農業の多面的機能の活用

①良好な景観保全の促進

- 【再掲】水田保全事業奨励金（25,000,000円）
10aあたり50,000円（50円/m²）
- 【再掲】多面的機能支払事業補助金（5,082,380円）
農地維持・資源向上（共同）（2,655,420円）
資源向上（長寿命化）（2,426,960円）
対象面積：6,622a（打戻地区2,841a、西俣野地区3,781a）
- 【再掲】農業用機械導入支援事業（1,500,000円）
4,000,000円×1/2以内（上限1,500,000円）
- 【再掲】景観形成事業（678,400円）
 - ・業務委託料（遠藤）：642,400円
 - ・土地賃借料（遠藤）：44,586円
 - ・消耗品費（大庭）：36,000円

②講座等の実施

- 【再掲】地産地消講座の開催 全10回（予定）
- 【再掲】援農ボランティア養成講座
2022年5月21日（土）～

③農業に対する理解の促進と交流の活性化

- 【再掲】果樹品評会業務委託（141,064円）
- 【再掲】植木品評会業務委託（126,500円）
- 【再掲】園芸まつり業務委託（253,000円）
- 【再掲】畜産共進会報償金（950,000円）

④防災協力農地確保の推進

【基本方針6】農業に関する環境施策の推進

①環境に配慮した農業の推進

○土壌病害菌防除農薬導入事業（303,000円）
事業費 606,738円×1/2以内

○環境保全型農業直接支払交付金（1,024,800円）
対象面積 854a ×1,200円

②畜産環境対策の推進

○【再掲】臭気調査（485,760円）
調査費 242,880円（4地点）×2回

③気候変動に対応する農業の推進

○【再掲】水田保全事業奨励金（25,000,000円）
10aあたり 50,000円（50円/m²）

○【再掲】農業用機械導入支援事業（1,500,000円）
4,000,000円×1/2以内（上限1,500,000円）

○【再掲】野菜価格安定事業費（2,800,000円）
・対象：春レタス、春・秋冬きゅうり、秋キャベツ、ほうれん草
・資金造成額：16,800,000円（県1/2、生産者1/2）
・負担割合：生産者負担の1/3以内